

# 令和9年度 奈良県・大和高田市 公立学校教員 採用候補者選考試験受験案内

奈良県教育委員会  
大和高田市教育委員会

【出願期間】 令和8年4月22日(水)9:00 ~ 5月15日(金)17:00

## 【1次試験】

(筆記試験) 令和8年6月13日(土)

(実技試験) 令和8年6月14日(日)

※社会人選考及び大学院選考、3年次選考(令和8年度2次試験合格者)の面接を  
13日、14日のいずれか指定された1日で実施

【2次試験】 集団面接・個人面接とも、いずれか指定した1日で実施

(集団面接(討議)) 令和8年7月18日(土)・19日(日)

(個人面接) 令和8年8月6日(木)~10日(月)、12日(水)~14日(金)

【予備日】 1次試験 6月20日・21日 2次試験 7月25日・26日、8月15日・16日

## 今年度の教員採用試験の特徴(主な変更点)

- 過去に都道府県公立学校の正規教諭として採用され、現在退職している方を対象とした「カムバック選考」を新設します。
- 大学等から推薦を受けた人を対象にした「大学等推薦選考」を新設します。
- 3年次選考の対象校種・教科を全校種・教科に拡大します。
- 共通受験資格に「子ども性暴力防止法」に関する項目を追加しました。
- 出願手続きを「奈良スーパーアプリ」にて行います。

## 目次

[ 1 ]	募集する校種・教科等	P 2
[ 2 ]	受験資格	P 3
[ 3 ]	1次試験・2次試験・最終面接	P 6
[ 4 ]	1次試験の免除	P 9
[ 5 ]	提出書類	P10
[ 6 ]	加点申請	P10
[ 7 ]	出願手続き	P12
[ 8 ]	受験時の注意事項	P13
[ 9 ]	名簿登載期間延長による採用猶予制度	P14
[10]	名簿登載及び採用についての注意事項	P15
[11]	任期付候補者名簿・講師登録	P15
[12]	保有個人情報の提供及び過去の試験問題の閲覧等	P16
[13]	問い合わせ先等	P16
[14]	令和10年度について	P16

## [1] 募集する校種・教科等

校種等	選考区分 教科等	一般	義務教育学校 教員	小学校 英語	複数教科 指導教員	発達支援 推進教員	国際バカ ロレア教員	日本語指 導教員	社会人	大学院	3年次	カムバ ック	大学等 推薦	障害者 特別
		小学校		○	○	○		○					○	○
中学校	国語	○			○						○	○	○	○
	社会	○			○						○	○	○	○
	数学	○	○		○				○		○	○	○	○
	理科	○	○		○				○		○	○	○	○
	音楽	○			○						○	○	○	○
	美術	○			○						○	○	○	○
	保健体育	○			○						○	○	○	○
	技術・家庭	○			○				○		○	○	○	○
外国語(英語)	○	○		○						○	○	○	○	
高等学校	国語	○						○	○		○	○	○	○
	地理歴史	○					○	○	○		○	○	○	○
	数学	○					○	○	○	○	○	○	○	○
	理科 (物理・化学・生物)	○					○	○	○	○	○	○	○	○
	書道	○						○	○		○	○	○	○
	保健体育	○						○	○		○	○	○	○
	外国語(英語)	○					○	○	○		○	○	○	○
	家庭	○						○	○	○	○	○	○	○
	農業	○						○	○	○	○	○	○	○
	工業(機械・電気)	○						○	○	○	○	○	○	○
	商業	○						○	○		○	○	○	○
	情報	○						○	○		○	○	○	○
特別支援学校		○				○				○	○	○	○	
養護教諭		○								○	○		○	
栄養教諭		○								○	○		○	
実習助手・ 寄宿舎指導員	工業・理科 特別支援	○				○								○

- 上記いずれか1つの校種等・教科等、選考区分についてのみ受験することができます。  
※「障害者特別選考」を希望する人は、いずれかの選考区分と重ねて出願してください。
- 採用予定者数は、教職員課 Web サイト(以下、Web サイトという。)をご確認ください。  
※3年次選考の合格者は、令和9年度の採用者数に含みません。
- 高等学校の採用者は、県立中学校及び市立定時制高等学校に配置することがあります。
- 実習助手・寄宿舎指導員の採用者は、今後の人事異動により実習助手は寄宿舎指導員に、寄宿舎指導員は実習助手の職に配置転換されることがあります。
- 中学校音楽、美術、技術・家庭の採用者は、複数校での兼務となる場合があります。
- 高等学校、書道、家庭、情報の採用者は、複数校での兼務となる場合があります。

## 〔2〕 受験資格

出願には、次の【共通受験資格】と【個別受験資格】の両方を満たすことが必要です。

下記に示す教諭普通免許状（以下、免許状という）は、取得見込み<sup>※1</sup>（令和9年3月31日まで<sup>※2</sup>）を含みます。

※1 取得見込の人は、取得年月日を必ず関係機関（一括申請の場合は大学等、個人申請の場合は各都道府県教育委員会等）に問い合わせ、令和9年3月31日までに取得できることを確認のうえ出願してください。特に、実務経験をもとに個人申請で免許状を取得する場合は、個人申請する時期及び実際に免許が取得できる時期に注意してください。

※2 「3年次選考」の受験者は、令和10年3月31日まで

### 【共通受験資格】

- |  |
|--|
| (1) 昭和40年4月2日以降に出生した人  |
| (2) <b>受験する校種・教科等の免許状を所有</b> し、所有する免許状が令和9年4月1日 <sup>※3</sup> 現在有効の人<br>（ただし、実習助手・寄宿舎指導員、社会人選考、大学院選考を受験する場合は除く。） |
| (3) 令和9年4月1日 <sup>※3</sup> から公立学校教諭として勤務することができる人  |
| (4) 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格事項のいずれにも該当しない人  |
| (5) 「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」第2条第8項に規定する「特定性犯罪事実該当者」に該当しない人                                |
| (6) 県内どこにでも勤務できる人  |

※3 「3年次選考」の受験者は、令和10年4月1日

### 【個別受験資格】 ★の選考区分は、条件によって提出書類が必要です。

選考区分	資格要件等
	※資格については、令和9年3月31日までに取得見込みを含みます。 見込みで受験した人が、資格取得できない場合は、採用される資格を失います。
一般選考	【共通受験資格】の要件のみ
義務教育学校 教員選考	<p><b>【小学校を受験する場合】</b> 中学校（音楽・美術・技術・家庭）のいずれかの教科の免許状を所有し、次の①及び②の業務に大きな関心・意欲がある人</p> <p>①義務教育学校前期課程に勤務（担任等の業務を含む）しながら、後期課程での指導を担当すること。 ②兼務により、近隣中学校で教科指導を行うこと。</p> <p><b>【中学校（数学・理科・外国語（英語））を受験する場合】</b> 小学校教諭の免許状を所有し、次の①及び②の業務に大きな関心・意欲がある人</p> <p>①義務教育学校後期課程に勤務（担任等の業務を含む）しながら、前期課程での指導を担当すること。 ②兼務により、近隣小学校で教科指導を行うこと。</p>
小学校 英語選考	<p>小学校の受験者で、次の1、2いずれかに該当する人</p> <p>1 中学校外国語（英語）又は高等学校外国語（英語）の免許状を所有している。 2 出願時点において、加点申請⑤番の資格（実用英語技能検定準1級以上等の資格）を取得している。 ※小学校英語専科担当を募集するものではない。</p> <p>★提出書類：実施団体が発行する資格証明書</p>
複数教科指導 教員選考	<p>中学校（技術・家庭）の免許に加え、それ以外のいずれかの教科の中学校教諭の免許状を所有している人</p> <p>※中学校（技術・家庭）両方の免許状を所有している人も対象とする。 ※採用後初回の異動までは、学校長からの要請に応じ複数の教科を指導することを採用の条件とする。</p>

<p>発達支援推進 教員選考</p> <p>★</p>	<p>【小学校を受験する場合】 国家資格「言語聴覚士」を有する人</p> <p>【特別支援学校、実習助手を受験する場合】 国家資格「作業療法士」「言語聴覚士」「理学療法士」を有する人</p> <p>★提出書類：資格証明書</p>
<p>国際バカロレア 教員選考</p> <p>★</p>	<p>次の1、2いずれかに該当する人</p> <p>1 国際バカロレア教員資格(DP)を有する人</p> <p>2 国際バカロレア(IB)機構が実施するワークショップ参加証を有する人</p> <p>★提出書類：認定証または参加証</p>
<p>日本語指導 教員選考</p> <p>★</p>	<p>次の1、2いずれかに該当する人</p> <p>1 国家資格「登録日本語教員」を有する人</p> <p>2 文化庁の認める420時間以上の日本語教育に関する研修を受講した人 ※留学生等の日本語指導を担当する。</p> <p>★提出書類：資格証明書または受講修了書</p>
<p>社会人選考</p> <p>★</p>	<p>各教科共通、以下のすべてに該当する人</p> <p>1 教科に関する専門的な知識、経験、又は技能を有し、教員の職務を行うのに必要な熱意と見識をもっている人</p> <p>2 高等学校、大学を卒業し、受験する教科に関わる研究施設、民間企業又は官公庁等での3年以上の勤務実績(令和8年3月31日までの常勤のみが対象)を有している人 ※農業、工業、技術、家庭については、県内公立学校における臨時免許状での勤務経験も含むことができる。</p> <p>3 免許状を所有していない人、又は教諭経験のない人 ※免許状を所有しない場合、合格後に特別免許状の申請が必要。申請には、最終学歴の卒業証明書、在職・勤務証明書等の提出が必要。</p> <p>【外国語(英語)】 大学を卒業している人で、英語能力が極めて優れた人 ※日本語以外を母語とする国・地域の出身者は、教員の職務を行うのに必要とされる日本語能力を有していること。</p> <p>☆1次試験、筆記試験(教職教養)に代えて個人面接を行う</p> <p>★提出書類：自己推薦文(様式自由、2000字以内、日本語に限る)</p>
<p>大学院選考</p> <p>★</p>	<p>次の1、2すべてに該当する人</p> <p>1 教科に関する専門的な知識、経験、又は技能を有し、教員の職務を行うのに必要な熱意と見識をもっている人</p> <p>2 理学、工学、農学及び家政を専攻する大学院修了者(見込み含む) ※採用前に4週間程度、実習助手等として学校現場で勤務。 (講師経験者、民間企業又は官公庁等で勤務している、教育実習を受けた人を除く。) ※免許状を所有しない場合、合格後に特別免許状の申請が必要。申請には、最終学歴の卒業証明書、在職・勤務証明書等の提出が必要。</p> <p>☆1次試験、筆記試験(教職教養・教科専門)に代えて個人面接を行う</p> <p>★提出書類：自己推薦文(様式自由、2000字以内、日本語に限る) 大学院での研究の概要(様式自由、A4用紙3枚程度)</p>

<p>3 年次選考</p>	<p>次の1、2すべてに該当する人</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 大学（短期大学含む）及び専門学校の最終年次1年前の学生で、令和10年3月31日までに免許状を取得見込みの人 ※いずれの学校にも所属していない科目等履修生は除く。</li> <li>2 <b>奈良県が第1志望</b>で、令和10年度教員採用試験を受験する意思がある人 ※加点等は、一般選考と同じ扱いとする。 ※選考にあたっては、他の選考の受験者とは別に合否を判定する。 ※2次試験合格者は、令和9年に最終面接を行う。 ※最終面接合格者は、令和10年度教員採用候補者名簿に登載する。 ※2次試験不合格者は、令和10年度1次試験を免除する。 ※最終面接不合格者は、令和10年度2次試験を受験することができる。</li> </ol> <p style="text-align: center;">3 年次選考の流れ</p>
<p>カムバック選考</p> <p>★</p>	<p>次の1～4すべてに該当する人</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成28年から令和8年3月までの10年間に、奈良県又は他の都道府県で正規教諭として3年間以上の勤務実績がある人（休職及び休業期間を除く。）</li> <li>2 令和8年4月1日現在、正規教諭としての勤務実績がない人</li> <li>3 退職理由が分限処分や懲戒処分ではない人</li> <li>4 過去に勤務していた校種・教科を志願する人</li> </ol> <p>☆1次試験を免除とする。</p> <p>★提出書類：<b>任命権者による在職証明書（学校長による証明ではない。）</b> <b>奈良県の在職証明は不要。</b></p>
<p>大学等推薦選考</p> <p>★</p>	<p>次の1、2すべてに該当する人</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 <b>奈良県が第1志望</b>で、教諭一種免許状取得の課程認定を受けている大学または教諭専修免許状取得の課程認定を受けている大学院もしくは教職大学院の学長等が推薦する人</li> <li>2 別に定める「令和9年度奈良県公立学校教員採用候補者選考試験における「大学等推薦選考」対象者の決定に関する要項<sup>※4</sup>」の要件を満たしている人 ※4 要項、様式は Web サイトに掲載</li> </ol> <p>☆1次試験を免除とする。（ただし、1次試験において実技試験を課す校種・教科については、1次試験における筆記試験を免除し、実技試験は実施する。）</p> <p>★提出書類：<b>Web サイトに掲載している必要書類を、在籍する大学等を通じて提出</b></p>

障害者 特別選考	<p>出願時点において、身体障害者手帳(1～6級)、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳(以下、障害者手帳等という。)のいずれかの交付を受けている人</p> <p>注意事項</p> <p>※選考にあたっては、他の選考の受験者とは別に可否を判定します。</p> <p>※この選考を希望する人は、いずれかの選考区分と重ねて出願してください。</p> <p>※障害の状況や配慮希望に応じて、筆記試験や面接の実施方法、実技試験の実施方法や内容を一部変更することがあります。変更がある場合には、後日個別に奈良県教育委員会事務局から連絡します。</p> <p>※全国障害学生支援ならネット修了者は、修了証を申込フォーム「添付書類」欄に添付し提出してください。<u>教職教養試験と集団面接(討議)を免除</u>します。</p> <p>★提出書類:障害者手帳等の氏名、生年月日、障害の種類及び等級がわかるページ 全国障害学生支援ならネット修了証</p>
-------------	---

### [3] 1次試験・2次試験・最終面接

#### 1 1次試験について

##### (1) 配点

校種・教科等	教職教養	教科専門		加点	合計
		筆記試験	実技試験		
小学校・中学校・高等学校(実技なし) 特別支援学校・養護教諭・栄養教諭	100点	200点	-	6～20点	300点+加点
中学校・高等学校(実技あり)	100点	150点	100点	6～20点	350点+加点
実習助手・寄宿舎指導員	100点	-	-	6～20点	100点+加点

- ★ 小学校の実技試験に代えて、合格者に対して実技指導者講習を課します。
- ★ 中学校・高等学校(外国語(英語))の教科専門は、所有する英語資格を得点化します。
- ★ 中学校(音楽・美術・保健体育)、高等学校(書道・保健体育)は実技試験を行います。  
※いずれも社会人選考・大学等推薦選考を含みます。
- ★ 教科専門において、成績優秀者(200点満点中160点以上 ※実技教科は、250点満点中200点以上)は、来年度の教科専門を免除します。※今年度と同じ校種・教科等を受験する場合に限りです。
- ★ 一般選考以外の可否判定は、各選考受験者のみで可否判定後、一般選考受験者と併せて可否判定を行います。

##### (2) 選考内容

1 次 試 験	教職教養	○教職教養・時事問題に関して、児童・生徒を指導する上で必要な知識や理解及び教員として求められる資質能力を問う。	○全ての試験及び加点の合計点を基に総合的に判定する。 ○各試験には、それぞれ合格基準があり、合計得点が上位であっても基準に達しないものがある場合は不合格となる。
	教科専門	○各校種・教科において、児童・生徒を指導する上で必要な教科専門の力量があるかを問う。 ○実技試験では、各教科において、実技指導に関して必要な知識及び技能を有しているかを問う。	

### (3) 試験内容

試験内容	出題内容等															
教職教養	教職教養と時事問題を出題します。															
教科専門 (筆記試験)	<p>○小学校は、国語・社会・数学・理科・英語から出題します。</p> <p>○中学校の音楽はリスニング問題を含みます。</p> <p>○高等学校地理歴史及び理科は、全ての領域の内容を出題範囲とする共通問題(全員解答)と選択問題(2領域を選択し、それぞれ解答)を出題します。</p> <p>※選択問題 地理歴史は世界史、日本史、地理から2領域を選択。 理科は出願時に選択した領域を含め、物理、化学、生物から2領域を選択。</p> <p>○中学校・高等学校の外国語(英語)受験者は、以下の表の通り、英語資格を得点化します。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>資格</th> <th colspan="2">実用英語技能検定</th> <th>TOEFL</th> <th>TOEIC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">得点</td> <td>1 級</td> <td>180 点</td> <td rowspan="3">iBT スコアを 2倍した点数</td> <td rowspan="3">L&amp;R のスコアと、S&amp;W のスコアを 2.5 倍した合計得点を10で除した点数 ※IP テストは除く。 <b>※両方のスコアが必要</b></td> </tr> <tr> <td>準1級</td> <td>160 点</td> </tr> <tr> <td>2 級</td> <td>60 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上限を200点とします。また、小数点以下は切り捨てます。</p> <p><b>★提出書類:いずれかの成績証明書</b></p>		資格	実用英語技能検定		TOEFL	TOEIC	得点	1 級	180 点	iBT スコアを 2倍した点数	L&R のスコアと、S&W のスコアを 2.5 倍した合計得点を10で除した点数 ※IP テストは除く。 <b>※両方のスコアが必要</b>	準1級	160 点	2 級	60 点
資格	実用英語技能検定		TOEFL	TOEIC												
得点	1 級	180 点	iBT スコアを 2倍した点数	L&R のスコアと、S&W のスコアを 2.5 倍した合計得点を10で除した点数 ※IP テストは除く。 <b>※両方のスコアが必要</b>												
	準1級	160 点														
	2 級	60 点														
教科専門 (実技試験)	教科	課題及び持参物														
	美術	<p>《立体制作》 《鉛筆と水彩絵の具による表現》 【持参物】 ・紙立体制作用具一式(カッターナイフ、ハサミ、30cm~60cmの定規、接着剤) ・デッサン用具一式(鉛筆、消しゴム、画板) ・水彩用具一式(水溶性絵の具、筆、パレット、筆洗、ぞうきん) ※本欄に記載のないものは必要ありません。</p>														
	音楽	<p>《創作を含む新曲視奏》 予見時間内に、当日提示された楽譜の指定部分に旋律を創作し、アルトリコーダーで演奏します。 ※ 楽譜への記載内容も採点の対象となります。 《ピアノによる弾き歌い》 次の7曲から、当日指定された1曲に自らピアノ伴奏を付け、主旋律を歌唱します。 (楽譜を見て演奏してもよい)</p> <p>①「赤とんぼ」 三木露風 作詞 / 山田耕筰 作曲 ②「荒城の月」 土井晩翠 作詞 / 滝廉太郎 作曲 ③「早春賦」 吉丸一昌 作詞 / 中田 章 作曲 ④「夏の思い出」 江間章子 作詞 / 中田喜直 作曲 ⑤「花」 武島羽衣 作詞 / 滝廉太郎 作曲 ⑥「花の街」 江間章子 作詞 / 團伊玖磨 作曲 ⑦「浜辺の歌」 林 古溪 作詞 / 成田為三 作曲</p> <p>【持参物】アルトリコーダー、筆記用具</p>														
	書道	<p>《毛筆による「漢字、仮名、漢字仮名交じりの書」の作品の制作》 【持参物】書道用具(筆、墨) ※毛氈、文鎮、硯は試験会場にて準備するが、各自が持参した物も使用可とする。</p>														
	保健 体育	<p>《球技(ゴール型:バスケットボール)、水泳(背泳ぎ、平泳ぎ、クロール) 陸上競技(ハードル走)、ダンス(現代的なリズムのダンス)》 【持参物】運動着、水泳着及び体育館用運動靴</p>														

#### (4) 結果発表

・7月8日(水) Webサイト掲載及びスーパーアプリにて通知

## 2 2次試験について

### (1) 配点

校種・教科等	集団面接	個人面接	合計
全校種(共通)	100点	300点	400点

### (2) 選考内容

		評価の内容	選考基準
2 次 試 験	集団面接 (討議)	○教員としての職務を遂行するのにふさわしい能力・適性をもった人物を選考する。 ○集団の中で発揮される資質や能力を評価する。	○受験した試験の合計得点を基に総合的に判定する。
	個人面接	○思考力・判断力・表現力等を育て、発達の段階に応じた課題解決能力を育成するための教科指導力を有しているかを問う。 ○自立した社会人としての豊かな人間性、教育者としての識見、資質・適性等、総合的に優れた人物を選考する。	

☆ 教科指導についての質問の課題、面接に関する評価の観点等は、7月3日(金)に Web サイトで公開予定です。

### (3) 試験内容(個人面接)について

個人面接において、教科指導についての質問を行います。

- ・小学校の受験者は、教科を〔国語・社会・算数・理科・英語〕の中から出願時に1つ選択してください。  
※小学校英語選考の受験者は、英語に限ります。
- ・義務教育学校教員選考の受験者に対しては、小学校・中学校両方の教科指導についての質問を行います。出願時に教科を選択してください。(保有する免許状の教科に限ります。)
- ・小学校英語選考、中学校及び高等学校の外国語(英語)、国際バカロレア教員選考の受験者に対しては、英語による質問があります。
- ・高等学校地理歴史の受験者は、科目を〔日本史・世界史・地理〕の中から出願時に1つ選択してください。

#### (4) 結果発表

・9月4日(金) Webサイト掲載及びスーパーアプリと文書にて通知

## 3 最終面接(3年次選考のみ)について

### (1) 配点

校種・教科等	集団面接
全校種(共通)	100点

### (2) 選考内容

・免許取得のための単位取得状況の確認を含みます。

### (3) 結果発表

・7月8日(水) Webサイト掲載及び文書にて通知

## 〔4〕 1次試験の免除

下記に該当する人は、1次試験の免除の対象となります。

出願時に免除申請が必要で**す**。(免除申請が無い場合は対象であっても免除しません。)

※申請後、勤務経験等を確認します。提出物が無い場合や要件を満たさない場合は、免除しません。

※認否は受験票交付時に通知しますので、必ず確認するようにしてください。

※複数の区分を申請することが可能です。

免除要件一覧表

区分	免除内容	免 除 要 件
ア	1次試験の 全て	令和8年3月31日まで連続して24月かつ令和8年4月に県内公立学校で県費常勤講師として勤務している人 ※国立及び公立学校(奈良県以外)の教諭経験 <sup>※5</sup> は、県費常勤講師の勤務経験と同じとする。 ※受験校種・教科以外での勤務経験は対象外とする。 ※4月については始業日以前の任用の場合、連続勤務とみなす。 ※県費任期付教職員については、県費常勤講師と同じ条件とする。県費任期付教職員として1年の任期で任用され、自己都合以外の理由により勤務実績が1年未満となった場合は、1年間の勤務実績とみなす。
イ		○小学校の受験者で、奈良県次世代教員養成塾のプログラムを修了した人 ○宇陀高等学校ラヒホイタヤ科またはインクルーシブ幼児教育科を修了した人(実習助手希望者に限る) ※修了した年度以降、3年間に限る。修了証書を提出すること。
ウ		令和8年度3年次選考において1次試験を合格した人 ★出願時に令和8年度の受験番号を入力すること。
エ	教職教養 の免除	令和3年4月から令和8年3月31日までの5年間で通算36月以上の勤務実績 <sup>※6</sup> を有する人
オ		令和3年4月から令和8年3月31日までの5年間で通算24月の勤務実績 <sup>※6</sup> を有し、令和8年4月に県費常勤講師、市町村費常勤講師、栄養職員及び実習助手・寄宿舍指導員として勤務している人
カ		私立学校の正規の現職教員で令和8年3月31日現在24月以上の勤務実績を有し、令和8年4月1日現在で現職の人、又は受験校種・教科以外で勤務している上記区分アに該当する国立及び公立学校(奈良県以外)の現職教諭の人
キ	教科専門 の免除	令和8年3月31日まで連続して24月の勤務実績 <sup>※7</sup> を有している人、かつ令和8年4月に県内公立学校で県費常勤講師、市町村費常勤講師及び栄養職員として勤務している人 ※受験校種・教科以外での勤務経験者は対象外とする。 ※市町村費常勤講師にあつては、小学校の学級担任、又は中・高等学校の教科指導をしていた(いる)人、養護教員や栄養職員として勤務していた(いる)人に限る。
ク		令和8年度採用試験の1次試験(教科専門)の成績優秀者(8割以上の点数) ★出願時に令和8年度の受験番号を入力すること。

※5 国私立及び奈良県以外の公立学校、現職教諭・教諭経験者は任命権者による在職証明書を提出してください。(学校長による証明ではありません。)様式は自由です。職名、在職期間が明記されたものに限ります。

※6 県内公立学校で県費常勤講師、市町村費常勤講師、栄養職員、実習助手・寄宿舍指導員としての勤務月数

※7 県内公立学校で県費常勤講師、市町村費常勤講師及び栄養職員としての勤務月数

勤務実績（月数）の計算方法は下記のとおりです。

- ・非常勤職員の期間を除きます。
  - ・育児休業・休職・停職の期間は除きます。
  - ・1月に満たない場合は、それぞれの日数を通算し、30日を1月とみなします。
- ※ただし、通算後の残り日数が15日以上の場合も1月とみなします。

※他府県の講師は、免除の対象ではありません。（勤務実績にも含みません。）

※教諭（現職教諭）は、任用の期限を付さない教諭または講師（常勤）を指します。

※各都道府県教育委員会によっては、証明書の発行に時間がかかる場合もあります。申請先に確認の上、出願期間内に提出できるようにしてください。

※奈良県での在職証明は不要です。

## [5] 提出書類

受験資格、免除及び加点申請に必要な書類は、出願時にデータ（PDF形式・A4サイズ）で提出してください。

※出願時「添付書類」に添付してください。ファイルのデータ名は「名前 書類の名前」としてください。

例）「奈良鹿子 英検証明書」等

※PDFデータは、鮮明で氏名等が読み取れるか等、よく確かめてください。

※免許状については、採用時に確認しますので、出願時に提出する必要はありません。

また、資格等の取得見込みについても、採用時に確認します。（見込み証明書等は不要です。）

※同一の内容の提出物の場合、添付データは1つで構いません。

## [6] 加点申請

1 次ページの加点要件に該当する人は加点申請することにより、1次試験に限り加点します。

※申請番号③、⑬の証明書及び免許状は取得見込みでも申請可能です。

2 複数加点申請ができます。（※②と③、⑬と⑭、⑮と⑯の同時申請は不可）

3 必要な証明書類を提出しない場合や取得見込みで受験し、令和9年3月31日までに取得できない、又は取得を証明できなかった場合、加点が無効となり、採用内定を取り消すことがあります。

（3年次選考は令和10年3月31日まで）

4 対象の選考区分、校種等ではない場合、加点しません。

5 採用後、採用校種に関わらず、加点申請した免許状の教科を担当していただくことがあります。

6 ⑫の加点申請者は、英語で数学・理科を教えていただくことがあります。

【加点要件一覧】

※免許状は、教諭普通免許状をさし、臨時免許状、特別免許状は対象外です。

番号	加点要件 以下の免許状等を所有していることを要件とします。	対象 選考区分	対象 校種等	加点 得点
①	小学校及び中学校の免許状	一般 小学校英語 複数教科指導	小学校 中学校	6点
②	文部科学省が交付する司書教諭講習修了証書 ★提出書類:司書教諭講習修了証書	全		10点
③	各大学等の学校図書館司書教諭講習単位修得証明書	全		6点
④	「特別支援学校」の免許状	全		6点
⑤	次のいずれかの資格 ・実用英語技能検定 準1級以上 ・TOEFL iBT 80 点以上 ・TOEIC L&R/TOEIC S&W 1560 点以上 ※TOEIC L&R/TOEIC S&W については、TOEIC S&W のスコアを 2.5 倍について合算したスコアで判定します。 また、IP テストは除きます。 ★提出書類:実施団体が発行する資格証明書	小学校英語	小学校	15点
⑥	中学校「音楽」「美術」「技術」「家庭」の免許状	義務教育学校		20点
⑦	小学校の免許状	義務教育学校	中学校	20点
⑧	中学校「技術」・「家庭」いずれかの免許状及びそれ以外の 中学校の免許状 (中学校「技術」・「家庭」の両方の免許状でも可)	複数教科指導		20点
⑨	高等学校「情報」の免許状	一般	高等学校 (情報以外)	15点
⑩	高等学校「公民」の免許状	一般	高等学校 (地理歴史)	6点
⑪	次のいずれかの資格 管理栄養士、調理師、製菓衛生師 ★提出書類:上記いずれかの免許状	一般	高等学校 (家庭)	6点
⑫	加点申請⑤と同じ内容	全	高等学校 (数学・理科)	15点
⑬	国際バカロレア教員資格(DP)を有する人 ★提出書類:資格証明書(見込みの場合は不要です)	国際バカロレア	高等学校	20点
⑭	国際バカロレア(IB)機構が実施するワークショップ参加証 ★提出書類:参加証	国際バカロレア	高等学校	10点
⑮	国家資格「登録日本語教員」 ★提出書類:資格証明書	日本語指導	小・中・高	20点
⑯	文化庁の認める420時間以上の日本語教育に関する研修 の受講修了書 ★提出書類:受講修了書	日本語指導	小・中・高	10点
⑰	特別支援学校「視覚領域」又は「聴覚領域」の免許状	一般	特別支援学校	10点
⑱	国家資格「作業療法士」「言語聴覚士」「理学療法士」 ★提出書類:資格証明書	発達支援推進	特別支援学校 実習助手	20点
⑲	次のいずれかの資格 臨床心理士、公認心理師、社会福祉士、精神保健福祉士 ★提出書類:上記いずれかの資格証明書	一般 小学校英語 義務教育学校	全校種等 教科等	6点

## [7] 出願手続き

### (1) 出願期間

令和8年4月22日(水)9:00から令和8年5月15日(金)17:00まで



### (2) 出願方法

○奈良スーパーアプリでのみ受け付けます。※郵送及び持参による受付は行いません。

【登録】

<p>事前準備</p>	<p>○奈良スーパーアプリのアカウントを作成してください。(既にお持ちの方は不要です)          ※基本登録情報はすべて入力してください。(必須項目以外も入力してください)</p> <p>○受験票用写真データ(対応ファイル形式は png,jpg,jpeg)          ※写真は縦長(縦横比およそ4:3)、3ヶ月以内に撮影されたもの、上半身、脱帽、正面向き、無背景のものに限ります。          (加工された画像は使用不可)</p> <p>○受験資格、免除及び加点申請に必要な PDF データ(該当者のみ)          ※1つのファイルのサイズは4MBまで。合計ファイルのサイズ制限はありません。</p> <p>◆高等学校からの学歴や職歴、免許状を入力するために必要なものを準備しておいてください。</p>
<p>申込手順</p>	<p>○奈良スーパーアプリにログインする。          サービスを選ぶ→申請・手続→キーワードで「教員採用試験」を検索</p> <p>○Web サイトに登録手順、注意事項等、出願手続きにおける詳細を掲載しています。注意事項も記載していますので、必ず確認しながら手続きを進めてください。</p>
<p>受験票</p>	<p>○令和8年6月4日(木)頃に受験票を奈良スーパーアプリにてアップロード予定です。</p> <p>○受験票をダウンロード、保存してください。<u>A4用紙に印刷</u>し、通知文と受験票を切り離して、<b>試験当日受験票を持参</b>してください。          ※免除や加点の申請の結果についても記載しますので、必ずご確認ください。</p>



### (3) 出願手続きに関する注意事項

- 奈良県教育委員会事務局教職員課より、出願内容について確認したいことがある場合、電話やメールで連絡する場合があります。迷惑電話や迷惑メールの設定を変更しておいてください。**連絡が取れない場合や、指定する期日までに修正に応じない場合等には、理由の如何を問わず、出願を受理しません。**
- 次の受験者は、出願時に配置希望を選択してください。  
 ※高等学校家庭、高等学校商業、養護教諭、栄養教諭、実習助手・寄宿舎指導員
- 使用されるパソコンや通信回線の障害等が発生した場合のトラブルについては、一切責任を負いません。また、出願期間終了間際はアクセスが集中し、手続きを完了できない恐れがあります。余裕をもって出願手続きを行ってください。出願期間内に手続きが完了しなかった場合は、いかなる理由でも出願を受け付けません。
- 受験時の配慮を希望する人は、出願時に「受験に際して配慮を要すること」欄に具体的に入力してください。必要に応じて個別に連絡します。電話以外の連絡方法を希望される場合は、具体的な連絡方法を入力してください。
- 同一人物から複数の出願が行われた場合(重複出願)は、出願の全てを無効とし、いずれの出願についても受理しません。ただし、出願期間内であれば不要な出願を取り下げることが可能です。
- 出願締切後は出願内容の変更はできません。
- 出願受付段階では、個々の全ての受験資格要件、免除申請を確認することはできません。後日受験資格要件を満たしていないことや虚偽の記載があることが判明した場合、また賞罰の有無について、処分歴の秘匿や虚偽の記載があった場合は、この試験で得た資格を全て無効とすることがあります。各自で受験案内を十分確認し出願してください。

## [8] 受験時の注意事項

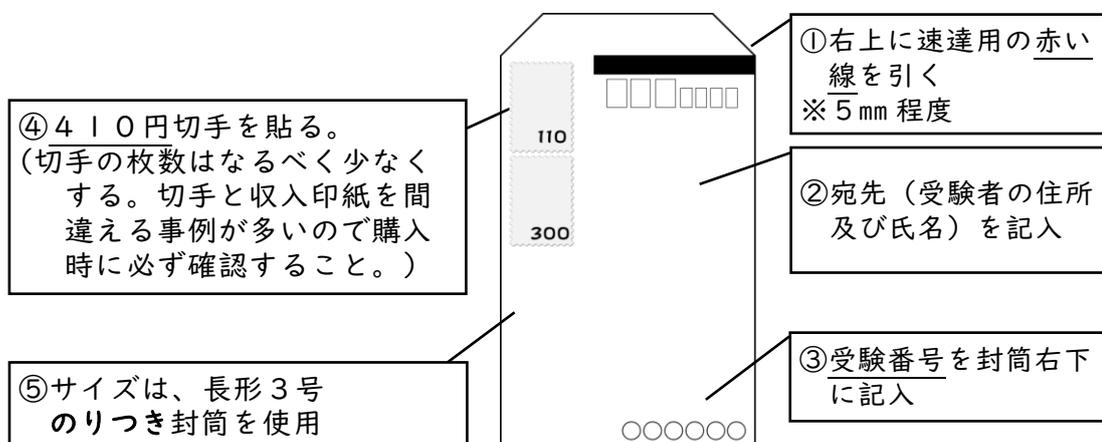
(1) **試験会場への自動車、二輪車、自転車の乗り入れ及び周辺道路上、コンビニ等周辺施設への駐車は厳禁です。また、自動車やタクシーでの送迎も禁止します。**

※試験会場への自動車等の乗り入れや受験に際して配慮を希望する人は、出願時に「受験に際して配慮を要すること」欄へ具体的に入力してください。(入力した内容により、事前に連絡をさせていただく場合があります。)

- (2) 1次試験は欠席した時点で辞退として取り扱いますので、欠席連絡は不要です。  
2次試験を欠席する場合は辞退届を提出してください。《形式自由、送付先は16ページ》
- (3) 筆記試験においては、試験開始後20分までに試験会場教室に入室しなかった場合、また、面接及び実技試験においては、集合時刻に集合場所にいない場合には、欠席とみなします。
- (4) 受験者の試験日時の希望は受け付けません。また、受験すべき試験等を1つでも受験しなかった場合は、その後に実施する試験等を受験することはできません。
- (5) 試験会場への電話等での問い合わせは行わないでください。
- (6) 不正行為があった場合は、以後の試験を受験することはできません。
- (7) 試験会場の敷地内においては、ICレコーダー、スマートフォン、携帯電話、タブレット端末等、録音・録画通信・通話のできる電子機器の使用を禁止します。また、電卓等の計算機やスマートウォッチ、計算機能のついた時計の使用も禁止します。試験中に身につけていた場合には、失格となる不正行為とみなし、以後の試験を受験することはできません。
- (8) 試験会場敷地内は全面禁煙です。
- (9) 暑さ対策のため、上着・ネクタイの着用は必要ありません。
- (10) 台風などの非常災害等により、やむを得ず選考日程等を変更する場合は、Webサイトで随時お知らせします。各自、Webサイトを確認の上、対応してください。  
 ※予備日は1頁に記載しています。
- (11) 1次試験当日の持参物は下記の通り

①受験票	③上履き・靴入れ
②筆記用具	④実技試験に必要なもの(該当者のみ)

- (12) 試験会場及び集合時刻は、受験票送付時に通知します。  
 ※2次試験の試験会場及び試験日等は、1次試験結果通知時に通知します。
- (13) 2次試験の受験者は、集団面接の際に結果通知用封筒(速達用)1通を持参してください。  
 ※下図の注意事項を守ること



## [9] 名簿登載期間延長による採用猶予制度

### 特例1 大学院在学・進学等に対する特例

専修免許状を取得できる大学院修士課程又は教職大学院(以下「大学院等」という。)に、令和8年度に修学中の人は令和10年4月1日まで、令和9年度から修学する人は令和11年4月1日まで、名簿登載期間を延長します。

ただし、名簿登載期間の延長には、猶予期間終了までに、大学院等を修了し、令和8年度奈良県公立学校教員採用候補者選考試験(以下「採用試験」という。)で合格した校種・教科等の専修免許状を取得することが必要になります。取得できない場合は、名簿から削除します。

### 特例2 奈良教育大学大学院専門職学位課程(教職大学院)へ進学する場合の特例

大学院修業年限2年のうち、1年目は大学院での学業に専念します。2年目は奈良県公立学校教員として採用され、学校で勤務しながら大学院の指導を受けます。奈良教育大学大学院専門職学位課程の入試日程により下記A・Bの制度があります。

A 7月実施の大学院専門職学位課程入学試験で合格し、入学手続きが完了した採用試験1次合格者に対し、15点を上限に2次試験で加点します。採用試験2次試験に合格した場合には、令和10年4月1日まで、名簿登載期間を延長します。

#### 【加点申請方法】

- ①特例2を利用する旨を電話連絡する。(令和8年8月3日(月)17:00まで)
- ②大学院合格通知書の写しを2次試験の個人面接当日に提出
- ③大学院入学許可書の写しを提出(令和8年8月18日(火)まで)必着
  - ※2次試験の個人面接当日に提出でも可
  - ※写しの右下には受験番号を記載すること
  - ※連絡先及び提出先は、16ページに記載

※特例2のAで加点された人が、猶予申請の際に特例1を選択した場合は、加点を取り消し、可否を再判定します。

B 採用試験に合格し、11月実施の大学院専門職学位課程入学試験を受験して合格した大学院進学予定者は、令和10年4月1日まで、名簿登載期間を延長します。

※特例1と同様、合格した校種・教科等の専修免許状を取得することが必要です。

### 【必要な手続き(特例1・特例2共通)】

採用内定通知後、**令和8年12月10日(木)**までに、次の書類を奈良県教育委員会事務局教職員課へ持参又は郵送すること。(必着)

・採用猶予申請書(採用内定通知後にWebサイトに掲載)

※利用する制度によって、様式が異なります。

様式1・・・特例1を利用する場合

様式2・・・特例2を利用する場合

・大学院等に修学することを証明する書類(在学証明書又は合格通知書)

・返信用封筒2通(13ページに記載の注意事項を守る)

## [10] 名簿登載及び採用についての注意事項

### (1) 合格後の手続

- 合格者(3年次選考の合格者を除く※8)は、2次試験結果通知時に指示された手続を経た後、令和9年度奈良県公立学校教員採用候補者名簿に1年間登載され、採用内定後、原則として令和9年4月1日に採用されます。採用については欠員状況に応じて名簿登載者の中から順次採用しますが、名簿登載者の全員が採用されるとは限りません。  
また、奈良県教育委員会の指定する健康診断を受診し、適当と認められないときには採用を検討することがあります。
- 採用とは、地方公務員法第22条に基づく条件附採用であり、教員として1年間(養護教諭及び栄養教諭、実習助手は6月間)を勤務し、その間、職務を良好な成績で遂行したときに初めて正式採用となります。
- ※8 3年次選考の2次試験合格者は、令和9年に実施する最終面接に合格した後、令和10年度奈良県公立学校教員採用候補者名簿に1年間登載され、採用内定後、原則として、令和10年4月1日に採用されます。(手続等とは令和10年度合格者と同じです。)
- 日本国籍を有しない人を採用する場合は、任用の期限を付さない講師(常勤)とします。
- 小学校の内定者は、採用までに、実技試験の代わりとして、実技指導者講習を行います。

### (2) 合格取り消し

- 合格通知後であっても、次の事項に該当した場合には合格を取り消し、採用候補者名簿から削除します。
  - 願書に虚偽の記載や受験資格を満たさないことが発覚した場合
  - 1次試験及び2次試験で不正が発覚した場合
  - 教員としてふさわしくない事実が明らかになった場合
  - 出願に必要な免許・資格が令和9年3月31日までに取得できない場合  
※3年次選考は令和10年3月31日まで

### (3) 【共通受験資格】(5)について《3ページ掲載》

- 教員として勤務するに当たっては、令和8年12月25日までに施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律(令和6年法律第69号。以下「こども性暴力防止法」という。)に基づき、特定性犯罪の前科の有無を確認するための犯罪事実確認が必要となります。
- 特定性犯罪の前科がある場合(特定性犯罪事実該当者の場合)は、こども性暴力防止法に基づき、教員として職務に従事させないこと等の措置を講じる必要があるため、採用条件の一つとして、特定性犯罪の前科がないことを求めることとしています。
- このため、予め、採用選考過程において、誓約書や履歴書等により、特定性犯罪の前科の有無を確認いたします。

## [11] 任期付候補者名簿・講師登録

### (1) 奈良県公立学校教職員(任期付)候補者名簿について

本試験の1次試験合格者で、「奈良県公立学校教職員(任期付)候補者名簿」への名簿登載の希望者については、奈良県公立学校教職員(任期付)採用候補者選考試験(令和9年1月実施予定)を免除し、令和9年4月1日から令和12年3月31日までの3年間、奈良県公立学校教職員(任期付)候補者名簿に登載します。詳しくはWebサイトをご確認ください。

希望される場合には、出願時に「任期付候補者名簿登載希望」欄に「希望する」を選択してください。

ただし、名簿登載者の全員が任期付教職員として採用されるとは限りません。

また、名簿登載者であっても年度途中の採用となる場合や臨時的任用教職員として採用する場合があります。名簿登載後であっても、令和9年4月1日現在有効な教諭普通免許状が所有できていない場合には採用されません。

### (2) 講師登録について

希望者は、出願時に講師登録を行うことができます。

- ※(1)(2)どちらも受験校種・教科等での登載・登録になります。第2希望がある場合や、受験校種・教科等以外での登載を希望される場合は、2次試験結果発表後にWebサイトより講師登録をしてください。

## [12] 保有個人情報の提供及び過去の試験問題の閲覧等

### 1 保有個人情報の提供

個人情報の保護に関する法律に基づき、本人からの口頭による申出に応じて、保有個人情報を提供します。教員採用試験において提供する情報は、試験の結果（総合得点、順位及び各試験の得点）です。受験者本人以外からの申出、電話やはがきによる申出では提供できません。

試験	対象者	開示期間	時間	持参物	開示場所
1次試験	不合格者	それぞれの 結果発表翌日 から1ヶ月間	開庁日の 9時から 17時まで (12~13時を除く)	受験票又は、 顔写真のある 身分証明書	奈良県教育委員会 事務局教職員課 (奈良県庁内)
2次試験	受験者全員				

※1次試験合格者は、2次試験の提供期間内に1次試験の結果も併せて提供します。

### 2 過去の試験問題の閲覧等

過去5年分の1次筆記試験の問題及び解答、面接試験(集団面接討議テーマ、個人面接課題)は、県政情報センター(県庁東棟1階 0742-27-8348)で閲覧及びコピー(有料:1枚10円)することができます。利用時間は、開庁日の9時から17時までです。

※なお、著作権許諾の関係で、一部閲覧できない箇所があります。

## [13] 問い合わせ先等

<郵送先>

〒630-8502 奈良県奈良市登大路30番地

奈良県教育委員会事務局教職員課 定数管理係

TEL 0742-27-9852

※出願・採用試験に関する問い合わせは、奈良スーパーアプリでのみ受け付けます。

<Webサイト>



《教員採用試験》

<出願>



《奈良スーパーアプリ》

<問い合わせ>



《問い合わせ先》

## [14] 令和10年度について

★奈良県教育委員会は、教員採用選考に係る第一次選考の共同実施に関する自治体協議会に参画しています。

★上記に伴い、令和9年度に実施する令和10年度教員採用候補者選考試験から、中学校・高等学校外国語(英語)は教科専門筆記試験を実施します。英語資格は加点対象のみとします。